



高山 史徳くん



佐藤 史帆さん

『ふれあい広場を体験して』

四年一組 高山 史徳

僕の家には、二才の赤ちゃんがいたので、赤ちゃんを抱くと聞いてもあまりびっくりしませんでした。が、ふれあい広場に行く日になると赤ちゃんを落としたりどうしようと思えば、朝弟をたくさん抱っこして練習しました。

そして、赤ちゃんを抱っこする時間になってぼくは、赤ちゃんの命を預かるんだなあと、思ひすく真剣になりました。赤ちゃんは、ぼくの方を見て笑ってくれました。

その次に入浴コーナーに入り、ぼくは、弟をお風呂に入れたことがあるので、自信がありました。でも部屋の中に入っていると、人形の赤ちゃんでした。ぼくはちよつとがっかりしました。そして説明する人がぼくのお母さんとは、違うことを言いました。お母さんは、弟を産んで家に帰っても、ぼくたちの入るお風呂と同じお風呂に弟を入れていました。説明する人は、産まれてから一カ月ぐらひは、別のお風呂に入れると言いました。あとで先生にあの説明する人は何の仕事をしているのと聞くと、保健婦さんだと言ったので、このことをあとでお母さんに伝えました。次は、グループごとにお母さんに質問をしました。ぼくは質問に答えてくれた人たちは、赤ちゃんを育てるのに苦労しているんだなあと思いました。

ふれあい広場を体験して命の大切さがより実感できました。そして、いきいきプラザ都留のみなさん、ぼくたちの総合的学習に協力してくれてありがとうございます。

これからがんばってください。



遠山 翔平くん

『いきいきプラザ』に行つて

四年二組 佐藤 史帆

今日はいきいきプラザ都留に行つていろいろな体験ができました。

まず妊婦体験コーナーで実際に赤ちゃんがお腹の中にある重さ(八キログラム)のものを自分の体につけて「こんなにも重たいんだ」と心の中でした。お母さんもこんなに重たいものが体にあつたんだーと思ひました。すわたり立ったりするのでもすごく大変でした。次に、抱っこコーナーに行つて高橋もと子先生の赤ちゃんを抱っこさせていたたり、他の赤ちゃんたちを抱っこしてみて本当に「赤ちゃんがほしいな」。ほしいなーと思ひていました。とってもかわいくて「妹や弟にしたいなー」と思ひてばかりいました。どの子もみんなかわいくてこまるほどでした。それに、私が抱っこした赤ちゃんは一人も泣かなかつたことがうれしいです。「また抱っこしたいな」。今日がもう一度きてくれればいいな。きてほしいよーとずーと思ひていました。抱っこコーナーが一番楽しかったです。もうサイコー。次に入浴体験コーナーにいつて私が抱っこしてお風呂に入れたら、まいちゃんが顔を洗つて誠太郎君が背中や体を洗つてあげて温度をもう一度はかつたら、ちょうどよい温度になつていたので安心しました。赤ちゃんをお風呂から出してふいたのは、私とまいちゃんでした。まだ時間があまつていたのでもう一度やりました。次にオムツ着替えコーナーに行つてまず、男の子と女の子にわかれしました。そして最初に私が人形の服をぬがしました。そして一組の伊東萌ちゃんがオムツをつけたあと服を着せて最後にみんな人形を抱っこしました。

どれも初体験ですこし不安だつたけれど今日は、赤ちゃんを抱っこさせてくれたお母さんありがとうございます。そしていきいきプラザ都留のみなさん、保健婦のみなさん、市役所のみなさん、今日はごめいわくをかけたがいろいろありがとうございます。

『命の大切さ』

四年三組 遠山 翔平

今日は、いろいろなことを学んでよかつたと思ひます。そして赤ちゃんを抱いたときは、すごくかわいくて、自分の妹や弟みたいでした。そしてお風呂に赤ちゃんをいれたときは、すごくむずかしかつた。でもやりきつたあとは、おもしろかつたなあと思ひました。赤ちゃんがお腹にいるときは、すごく大変なんだなあと思ひました。でもふれあい体験学習で命のことを勉強して、命ってこんなに大切なものなんだなあと思ひました。今日は、いろいろなことをおしえてもらつて、たくさん命のことがわかりました。

赤ちゃんイメージ

体験前 : 体験後

かわいい	92	97
太っていて重い	17	39
元気で逞しい	32	55
小さくて壊れそう	21	18
泣いてうるさい	16	3
わからない	8	1

単位：人

赤ちゃんと遊んだことがありますか

